

CS こひつじ科礼拝式次第

2022年10月16日 午前9時30分

2022年度年間テーマ：「イエス様の祈り『主の祈り』によって、祈ることを身につけよう」

テーマ曲：ワワワいっしょに（92番）

暗唱聖句：「あなたの御言葉は、わたしの道の光 わたしの歩みを照らす灯。」

詩編 119編105節

61, 聖書名目ずくし（こどもさんびかをお用いください）

おいのり 礼拝に招かれたことを感謝しましょう

せいしよ 出エジプト19章1節～6節

イスラエルの人々は、エジプトの国を出て三月目のその日に、シナイの荒れ野に到着した。彼らはレフィディムを出発して、シナイの荒れ野に着き、荒れ野に天幕を張った。イスラエルは、そこで、山に向かって宿営した。モーセが神のもとに登って行くと、山から主は彼に語りかけて言われた。「ヤコブの家にこのように語り／イスラエルの人々に告げなさい。あなたたちは見た／わたしがエジプト人にしたこと／また、あなたたちを鷲の翼に乗せて／わたしのもとに連れて来たことを。今、もしわたしの声に聞き従い／わたしの契約を守るならば／あなたたちはすべての民の間であって／わたしの宝となる。世界はすべてわたしのものである。あなたたちは、わたしにとって／祭司の王国、聖なる国民となる。これが、イスラエルの人々に語るべき言葉である。」

[おはなしとおいのり](#)

[「十戒 愛の言葉」](#)

[杉山昌樹牧師](#)

（上のリンクをクリックし再生ボタンをクリックすると音声の流れます。もし途中で止まるようでしたらファイルをダウンロードしてください）

皆さん、お元気ですか？杉山です。今日は、出エジプト記で言うと19章から20章です。最初に聖書の言葉を短く読みます。

（けさの聖書箇所を読みましょう）

少し前から出エジプト記を読んでいます。モーセさんたちは、神様によってエジプトから自由にしてもらい、約束の地カナンを目指して旅をしていました。途中で、食べるものに困って、神様にひどい文句を言ったり、飲み水がなくなって、モーセさんや神様と喧嘩しようとしたり、とても悪い態度を取ったこともありましたが、その度に神様はイスラエルの人たちを助けてくれました。そうこうしているうちに三か月がたって、モーセさんとイスラエルの人たちは、シナイという山のふもとにつきました。さっき読んだのはその時のことを書いてあるところです。そこで、神様は、イスラエルの人たちとこれからずっと一緒だよ、と約束をして、十戒というルールを与えてくれました。

ところで皆さんは、十戒を知っていますか。大人の礼拝の時に、みんなで一緒に読むのを聞いたことがあるかもしれません。第一戒を覚えている人はいませんか。そう、「あなたはわたしのほかに何者をも神と

してはならない」、でした。第二戒は「あなたは自分のために刻んだ像をつくってはならない」でしたね。このようにして、第一戒から第四戒までが神様について守らなければならない約束、そして、第五戒が、お父さんとお母さんについて、そして、第六戒から第十戒までが、隣人、つまり、仲間とどのように暮らすのか、ということの約束でした。このことは、とても大切なことです。神様を大切にすること、ということは、仲間を大切にすることと別々ではないのです。神様を大切にすることは、仲間も大切にすることですね。ところで、皆さんに、質問があります。皆さんの家では何か決まりがありますか。例えば、夜は九時までに寝なくてはならない、とか、夜におやつを食べない、とか、一日一つはお手伝いをする、といったことが決まっている人もあるかもしれません。では、そういった約束をもし破ったらどうなるのでしょうか。たぶん、お父さんかお母さんが怒るかもしれません。何やってんだ、と言って叱られるかもしれませんね。では、その後はどうなりますか、お前は約束を破ったから家の子じゃない、と言われてしまいますか、そうして家から追い出されてしまいますか、そうはならないですね。

実は、神様が下さった十戒も、そのようなところがあります。神様が十戒を与えて下さったときに、最初に言った言葉はこうでした。「わたしは主、あなたをエジプトの国、奴隷の家から導き出した神である」。ちょっと難しい言葉ですが、神様は、ご自分を主だと言います。子どもにとってのお父さん、お母さんのようなものです。いつもイスラエルを人間を守ってくださる方という意味です。そして、イスラエルの人たちを、つらい奴隷の仕事から救い出して下さったのも神様でした。そのようにして、神様とイスラエルの人たちがこれから家族のように一緒にやっけて行く、そのように神様と仲間たちと仲良く暮らしていくためにはルールが必要だから、十戒を教える、このような考え方で神様が教え下さったのが十戒です。それは、一つでも破ったら殺されてしまうような怖い決まりではなく、神様と一緒に楽しく暮らすための温かい約束です。

祈り

父なる神さま、あなたは私たちを愛して、私たちの神様となってくさっています。私たちはイエス様によって神様が私たちを愛してくださることを知ることができます。また、イエス様によって神様の子としていただくことができます。そのような私たちが、神様とイエス様と一緒に生きていくためのルールが聖書に書いてありますから感謝します。わたしたちが、これからも、神様と仲間たちと一緒に仲良く生きていくことができますように、十戒の言葉を読んで、よく考えて約束を守って生きていけますようにお導き下さい。イエス様のみ名によって祈ります。アーメン。

* 小さなお子さまには、話の内容等をわかりやすく、年齢に合わせて噛み砕いてお話くださいますようお願い致します。

(けんきん) 会堂2階掲示板下の机に献金箱を設置しました。

おいでの際におささげください。

92、ワワワいっしょに (こどもさんびかをお用ください)